



大きく成長した子どもたち！！

校長 千葉雅樹

本日、12月25日（水）をもって、2学期が終わります。4月、新しい環境の中、学校生活が始まり、色々な人と出会い、色々なことを学んだ1学期。そして、その経験を糧に、心も体も大きく成長した2学期でした。これもひとえに、保護者・地域の皆様のご支援とご協力のおかげです。心より厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



左の写真は、1年生が後期生徒総会に臨んでいるときの写真です。みんなが真剣な表情で参加しています。時間の経過とともに、緑中生らしい姿になりました。「優しさ」の心を持ちながら相手のことを考え、「知恵」と「勇気」で行動することができるようになってきています。来年は、いよいよ先輩ですね！

右の写真は、2年生が宿泊研修でネイパル深川を訪れた際の写真です。なかなか天候に恵まれない2年生ですが、与えられた環境の中で、仲間と協力し、自ら進んで活動していたと聞いています。まさに「知恵と勇気と優しさ」です。緑中の2年生に中だるみはありません。目標に向かって努力できる2年生になりました。来年こそは「晴れ！」



左の写真は、3年生にとって最後の学校祭後の写真です。「知恵と勇気と優しさ」を発揮し、素晴らしい学校祭を創り上げました。「校長先生が以前、『何もないところからは何も生まれない』とお話していたことを覚えています」と語っていた子がいました。クラス、学年が1つのことに向かって努力することにより、得られるものがあるということを実感したようです。今、3年生は、希望の進路実現に向けて、前を向いています。色々な経験を通し、大きく成長しました。3年生のみなさん、今このときを大切に！



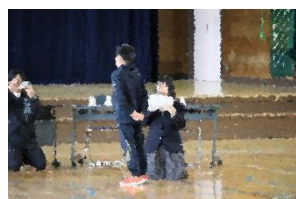
最後に、左の写真は前期、右は後期の生徒会本部役員です。緑中の伝統を受け継ぎ、そして先へ繋ぐ子どもたち。これからも君たちの活躍を期待しています。

小中連携冬のお楽しみ会・実習販売会 ～みんなが笑顔になるように頑張りました～

11月29日に小中連携冬のお楽しみ会が緑が丘中学校体育館で開催されました。緑が丘中学校区の西御料地小学校、緑が丘小学校、緑新小学校3校の児童を招待し、緑が丘中学校の生徒が企画、運営を行いました。

特技の披露や、だるまさんの一日、靴とばし競争など小学生が楽しめる内容を工夫し、司会をはじめ、小学生を列に並べたり、メダルを渡したりと様々な係を分担して生徒たちだけで進行了しました。

終了時には全員が笑顔になる大変有意義な時間を過ごすことができました。



お楽しみ会に続き、12月13日参観日の3・4校時に緑が丘中学校特別支援学級実習販売会を実施しました。お手製コースターやエコたわし、革製のキーホルダーや緑中の刻印を入れた木工製品など、世の中に1点しかないものを製作し、QRコードの値札を取り付けて販売しました。

商品の説明やレジの対応など、それぞれの担当を時間で区切り、役割を分担しながら協力して行っていました。事前に招待状でご案内をしていた保護者の方や先生方が訪問すると、笑顔で接客対応し、大盛況でした。



1月の 行事予定

※「SC」は
スクールカウ
ンセラー来校
日です。

1	水	元日 年始の休日 (学校閉庁日)		11	土			21	火	専門委員会⑧	
2	木	年始の休日 (学校閉庁日)		12	日			22	水		SC
3	金	年始の休日 (学校閉庁日)		13	月	成人の日		23	木		
4	土			14	火	職員会議⑩		24	金	【3】私立高推薦等入試	
5	日			15	水	3学期始業式 諸費引落日 【3】学年末テスト		25	土		
6	月			16	木	全道スキー大会(～18)		26	日		
7	火			17	金	英語検定③		27	月	再引落日	
8	水			18	土			28	火	年度末反省会議	
9	木			19	日			29	水		
10	金			20	月			30	木		
								31	金		

薬物乱用防止教室

12月16日に旭川市薬剤師会会長の嵯城俊明様を講師にお招きして薬物乱用防止教室を実施し、2学年が受講しました。講話では薬物依存は病気で、治療が必要であることや覚醒剤や大麻などが法律で禁止されていることを理解していても「ゲートウェイドラッグ」と呼ばれる未成年による飲酒や喫煙から薬物乱用につながる事例があるということを学び、自分の身は自分で守る必要があることを再認識しました。



冬季休業中はスマホの使い方、 特にSNSに要注意!!!

長期休業中は自由な時間が増えるとともに携帯端末に触れる時間が増えがちです。また、SNSなどのコミュニティサイトにおいて中学生が犯罪に関わるケースも全国的に増加しています。各家庭においては携帯端末使用におけるルール確認や使用状況の把握をお願いします。また、困ったときには相談しやすい雰囲気を広げていただき、トラブルを未然に防ぐための対応ができるようご協力をお願いいたします。

被害者にならないために

- ・不審な情報にはアクセスしない
- ・Web上のすべての情報を信用しない
- ・迷ったり悩んだりしたらすぐ相談する

加害者にならないために

- ・されて嫌なことは他の人にもしない
- ・相手に言えないことは書き込まない
- ・掲載後のことを考えられる想像力をもつ
- ・噂を広めたり、「あの人が～と言ってたよ」と他の人の気持ちを考えないで伝えたりしない